



新年記者会見

- 06年の構想と施策 -

東洋紡
代表取締役社長 坂元龍三

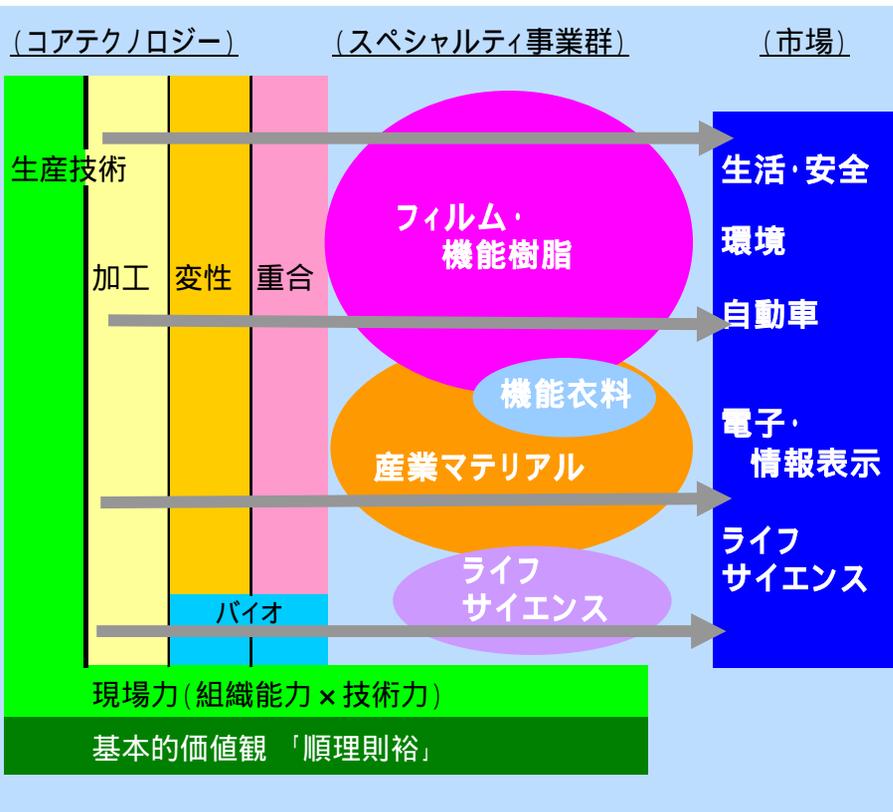
2006.1.11

© TOYOBO CO., LTD. All Right Reserved

東洋紡

東洋紡のめざす姿

コアテクノロジー(重合・変性・加工・バイオ)を駆使して、
新しい価値を創出し続ける高機能製品メーカー



スペシャルティ事業の集合体

高い技術ストック

・現場力強化 / コアテクノロジー拡大

成長市場への挑戦・展開

・技術と事業がスパイラルアップ
・グローバル展開

社会に貢献し、社会から信頼される

・基本的価値観「順理則裕」

経営数値目標

(億円)

	04	05見通し	06計画*	07目標
売上高	3,937	4,100	4,200	4,500
営業利益 (営業利益率)	288 (7.3%)	310 (7.6%)	330 (7.9%)	380 (8.4%)
経常利益 (経常利益率)	216 (5.5%)	240 (5.9%)	260 (6.2%)	300 (6.7%)
当期純利益 (1株当たり純利益:円)	122 (17.6)	125 (18.0)	-	-
総資産 (ROA)	5,118 (4.2%)	5,150 (4.7%)	-	- (5%以上)
株主資本	1,075	1,200	-	-
借入金 (D/Eレシオ)	2,210 (2.06)	2,150 (1.8)	-	- (1.5以下)

売上 年5%成長
(スペシャルティ: 8%)

利益 年10%/拡大

* 06計画は新中計にて細部を検討中

経営課題・方針

- 05年度:新たな変革のスタート -

課題・方針

(1) 成長への布石

スペシャルティ事業の積極拡大

新製品、新事業の創出加速

(2) グループ経営の深化 (ガバナンスの強化)

(3) 資産効率改善 (低収益事業の改善)

主な施策・取り組み

「技術ストック経営」の考え方徹底

社長直轄プロジェクト(技術融合)

生産技術革新活動

めざす事業ポートフォリオの明確化

スペシャルティ事業

重点拡大

安定収益

ノンスペシャルティ事業

低収益:再構築

(撤収含む)

事業本部組織見直し検討

事業ポートフォリオ改革の方向

(億円)

事業領域	うち重点拡大	2004	2007	07-04	年率
フィルム・機能樹脂	・機能フィルム ・共重合樹脂	1,170	1,550	+380	10%
産業マテリアル	・エアバッグ用基布 ・スーパー繊維 ・機能フィルター	600	760	+160	8%
ライフサイエンス	・バイオ・医薬 ・医用膜、アクア膜	200	310	+110	16%
小計		1,970	2,620	+650	10%
機能衣料		470	470	-	
スペシャルティ事業計		2,440	3,090	+650	
ノンスペシャルティ(汎用衣料)		1,000	900	100	
その他(不動産、IT、電子部品ほか)		500	500	-	
全社計		3,937	約 4,500	+560	

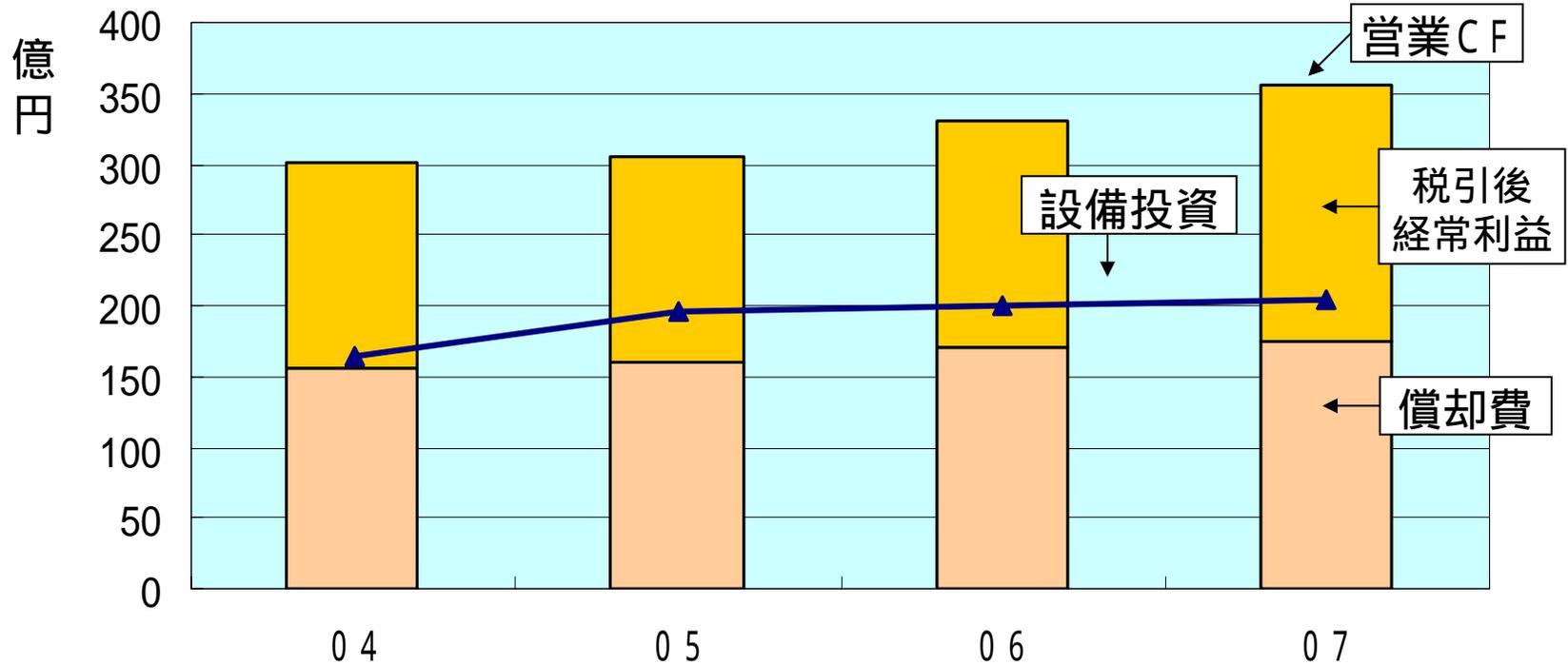
規模拡大
重点的資源投入

← 収益確保

効率重視
(資産圧縮)

うち重点拡大事業 1,315 1,790 +475

営業CF，設備投資推移(概算)



	04	05	06	07
営業CF	301	305	330	355
設備投資	164	195	200	205
減価償却費	155	160	170	175
研究開発費	92	105	120	125

* 営業CF: 04年度は実績、05～08年度計画は 税引後経常利益計画に減価償却費を加算

中計の進捗状況(05年度見通し)

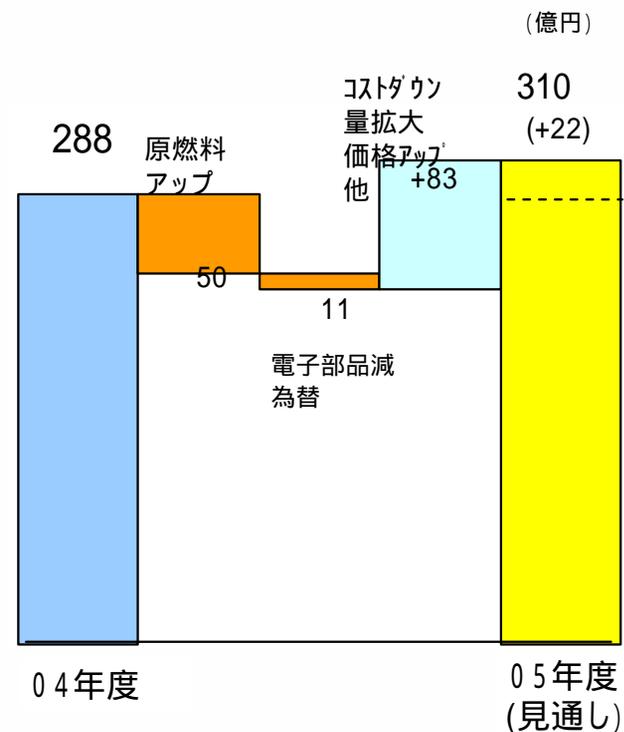
- ・売上高 / 営業利益: 当初計画通り(前期比+22億円の増益)
- ・財務体質: さらに改善

(億円)

	04	05 計画 (通期)	05		増減 通期	
			上	下 (見通)		
売上高	3,937	4,100	1,963	2,137	4,100	+163
営業利益 (利益率, %)	288 (7.3)	310 (7.6)	148 (7.5)	162 (7.6)	310 (7.6)	+22
経常利益	216	240	122	118	240	+24
当期利益 (1株当たり利益, 円)	122 (17.6)	125 (18.0)	43 (6.1)	82 (11.7)	125 (18.0)	+3

総資産 (経常利益ROA %)	5,118 (4.2)	-	5,176 (4.7)	5,150 (4.6)	5,150 (4.7)	
借入金	2,210	2,150	2,258	2,150	2,150	60
株主資本 (株主資本比率 %)	1,075 21.0%	-	1,127 21.8%	1,200 23.3%	1,200 23.3%	
D/Eレシオ(倍)	2.06	1.8	2.0	1.8	1.8	

05通期見通し(04年度比)



06年度にむけて

- 本年の位置づけと主な施策 -

(1) 06年の位置づけ

- ・中計目標(07年度)達成に向けて布石を打つ年
- ・2010年までの成長根拠(シナリオとインフラ)を構築する年

(2) 次期中計(2010年ビジョン)

- ・成長戦略の実行(設備投資、海外展開、新事業立上げ)
- ・技術革新中計(技術開発の定量目標設定)
- ・資産効率の改善と財務体質の改善

(3) 技術クラスターに基づく組織改編(06/4 実施予定)

- ・事業本部の枠組み、関係会社籍付け見直し

(4) 経営人材の育成・確保

(5) 引き締まった現場づくり

本資料取扱い上のご注意

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。